

2021年3月期 第3四半期（2020年12月期） 連結決算発表総合表（国際会計基準） 補足資料

2021年2月3日
 双日株式会社

(単位：億円)

(単位：億円)

経営成績

	20/12期 実績	19/12期 実績	増減	21/3期 修正見直し (2/3公表)	進捗率 (対見直し)
収益	11,597	13,186	▲ 1,589	-	-
売上総利益	1,325	1,594	▲ 269	2,000	66%
販管費	▲ 1,195	▲ 1,299	+ 104	▲ 1,640	
その他の収益・費用	60	13	+ 47	▲ 10	
金融収益・費用	▲ 28	▲ 25	▲ 3	▲ 50	
持分法による投資損益	79	185	▲ 106	130	
税引前利益	241	468	▲ 227	430	56%
当期純利益 (内訳)	187	408	▲ 221	320	58%
当社株主帰属 非支配持分	167	375	▲ 208	300	56%
基礎的収益力(※1)	182	458	▲ 276	440	
包括利益(当社株主帰属)	207	175	+ 32	-	

(※1) 基礎的収益力=売上総利益 + 販管費(貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く) + 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資損益

セグメントの状況【売上総利益】

	20/12期	19/12期	増減	21/3期 修正見直し (2/3公表)
自動車	244	308	▲ 64	350
航空産業・ 交通PJ	82	108	▲ 26	180
機械・医療 インフラ	97	101	▲ 4	140
エネルギー・ 社会インフラ	110	144	▲ 34	200
金属・資源	69	160	▲ 91	100
化学	268	320	▲ 52	390
食料・アグリ ビジネス	147	113	+34	180
リテール・ 生活産業	242	268	▲ 26	350
産業基盤・ 都市開発	44	41	+3	60
その他	22	31	▲ 9	50

セグメントの状況【当期純利益(当社株主帰属)】

	20/12期	19/12期	増減	前年同期比増減要因	21/3期 修正見直し (2/3公表)	足元の状況	(ご参考) 21/3期 修正見直し (10/30公表)
自動車	▲ 4	13	▲ 17	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う自動車販売の減少により減益	10	需要は回復基調にあり、概ね見直し通り	10
航空産業・ 交通PJ	▲ 1	11	▲ 12	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う航空機関連事業での取引減少等により減益	50	第4四半期における航空機関連事業の収益貢献を見込む	50
機械・医療 インフラ	34	26	+8	医療インフラ関連等による増益	50	産業機械等の堅調な推移を踏まえ、見直しを上方修正	45
エネルギー・ 社会インフラ	22	38	▲ 16	発電事業の資産入替があったものの、前年同期の発電事業や石油権益売却の反動に加え、原油市況下落により減益	45	第3四半期までの進捗に加え、関係会社からの収益積み上げにより、見直しを上方修正	35
金属・資源	▲ 24	120	▲ 144	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う鉄鋼需要の減少及び海外石炭事業の販売価格下落等により減益	10	石炭事業の第3四半期の進捗を踏まえ、見直しを下方修正	30
化学	37	61	▲ 24	上期における新型コロナウイルス感染症の影響に伴うメタノール価格下落の影響等により減益	55	中国地域をはじめとした合成樹脂事業等の堅調な推移を踏まえ、見直しを上方修正	50
食料・アグリ ビジネス	43	14	+29	海外肥料事業での販売数量増加や生産コストの減少に伴う増益	45	概ね見直し通り	45
リテール・ 生活産業	42	47	▲ 5	商業施設の売却があったものの、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う国内消費落ち込みの影響により減益	40	国内消費低迷の懸念を織り込んで、見直しを据え置き	40
産業基盤・ 都市開発	▲ 6	2	▲ 8	海外工業団地の引渡し減少により減益	5	概ね見直し通り	5
その他	24	43	▲ 19		▲ 10		▲ 10

連結 合計	1,325	1,594	▲ 269	2,000	167	375	▲ 208	300	300
----------	-------	-------	-------	-------	-----	-----	-------	-----	-----

(単位：億円)

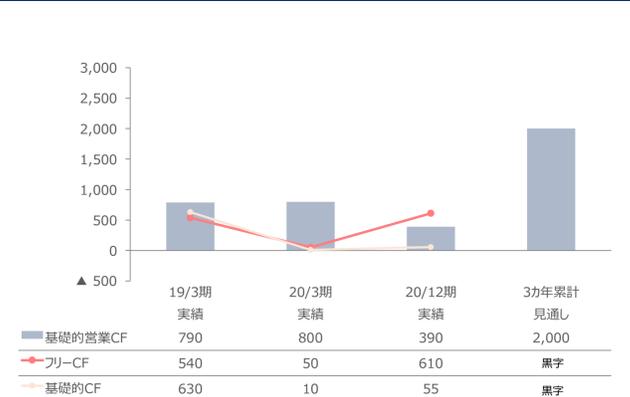
財政状態

	20/12末	20/3末	増減	21/3末 見直し (10/30公表)
総資産	22,034	22,303	▲ 269	22,500
自己資本(※2)	5,787	5,791	▲ 4	6,000
自己資本比率	26.3%	26.0%	+ 0.3%	26.7%
ネット有利子負債(※3)	5,765	6,132	▲ 367	6,500
ネットDER(倍)	1.00	1.06	▲ 0.06	1.1
リスクアセット	3,600	3,800	▲ 200	-
リスクアセット/自己資本(倍)	0.6	0.7	▲ 0.1	-

(※2) 自己資本は、資本の「当社株主に帰属する持分」とし、ネットDERの分母及び自己資本比率の分子に使用しております。

(※3) ネット有利子負債の計算には「リース負債(流動・非流動)」を含めておりません。

キャッシュ・フロー



(補足) 20/12期末において、資金調達の機動性及び流動性確保の補完機能を高めるため、円貨1,000億円(未使用)及び2020年9月に2億米ドルを追加した18億米ドル(2.4億米ドル使用)の長期コミットメントライン契約を有しております。

商品市況・為替

	2019年度市況実績 (4~12月平均)	2020年度市況実績 (4~12月平均)	2020年度市況前提 (8月4日公表) ⇒4Q修正見直し (2月3日公表)	直近市況実績 (1月28日時点)
原油(Brent)	US\$64.3/bbl	US\$41.3/bbl	US\$35.0/bbl(下期) ⇒US\$51.0/bbl(4Q)	US\$55.5/bbl
石炭(一般炭) (*1)	US\$71.7/t	US\$60.1/t	US\$58.0/t(通期) ⇒US\$89.0/t(4Q)	US\$90.1/t
石炭(原料炭) (*1)	US\$167.4/t	US\$113.3/t	US\$125.0/t(通期) ⇒US\$126.5/t(4Q)	US\$161.5/t
為替(*2)	¥108.9/US\$	¥105.5/US\$	¥108.0/US\$ (期初前提)	¥104.3/US\$

(*1) 石炭の市況実績については、一般的な市場価格であり、当社の販売価格とは異なる

(*2) 為替の収益感応度(米ドルのみ)は、¥1/US\$ 変動すると、売上総利益で年間5億円程度、当期純利益(当社株主帰属)で年間2億円程度、自己資本で20億円程度の影響

新型コロナウイルス感染症による影響(振り返り)

・ 期初前提では、20年6月までヒトやモノの移動が強く制限されると仮定し、期初見直しに▲230億円の影響額を織り込んで、通期見直しを400億円とした。

・ 1Q時点では、鉄鋼需要の減少及び石炭等の資源価格の低迷による影響として追加で▲100億円、国内外ロックダウンによる一部商業施設・店舗閉鎖に伴う消費の減退等の影響として追加で▲30億円を想定するも、コスト削減、収益改善や資産入替により、+30億円が見込まれたことから、通期見直しを300億円に修正した。

・ 2Q時点では、長引く国内消費の低迷等による影響として追加で▲40億円を想定するも、肥料事業の収益改善等により、通期見直しは変更なしとした。

・ 3Q時点では、コロナ感染の再拡大に伴う一部商業施設・店舗の客足減少による影響を見込むものの、産業機械取引での改善等がみられた。